

注目記事

- ◆1ページ◆
 - ・常磐開発株式会社の「開発会」より寄付を頂きました
 - ・第1期市民後見人養成講座
- ◆4ページ◆
 - ・平成28年度 法人創立記念懇談会

介護施設やしおみ荘
〒972-0161 福島県いわき市遠野町上遠野字堀切27
☎(0246) 89-3333 ㊟(0246) 89-3334

グループホーム レジデンスなこそ
メゾン・ド・あたご、メゾン・ド・ほりきり、コーポおかわな

指定特定相談事業・せんとらる
〒971-8151 福島県いわき市小名浜岡小名4-3-1
☎(0246) 38-3520 ㊟(0246) 38-3521

障がい者支援施設ふじみの園・ショートステイほっと
〒972-0252 福島県いわき市遠野町上根本字白坂384-1
☎(0246) 89-3400 ㊟(0246) 89-3454

虹のかけはし
〒971-8101 福島県いわき市小名浜丹波沼61-1
☎(0246) 73-0111 ㊟(0246) 73-0112

ワークセンターしおさい
〒971-8161 福島県いわき市小名浜諏訪町1-10
☎(0246) 73-2077 ㊟(0246) 73-2078

天真庵
〒974-8212 福島県いわき市東田町2-11-7
☎(0246) 77-2033 ㊟(0246) 77-2733

ヘルパーステーションあくていぶ
〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
☎(0246) 65-5700 ㊟(0246) 65-4160

障害児通所支援チャーム
〒971-8166 福島県いわき市小名浜愛宕上13-23
☎(0246) 73-2033 ㊟(0246) 73-2034

障害児通所支援第2チャーム
〒973-8409 福島県いわき市郷御台境町鶴巻45-2
☎(0246) 84-6882 ㊟(0246) 84-6883

障害児通所支援みよん
〒974-8261 福島県いわき市植田町林内11-1
☎(0246) 85-5720 ㊟(0246) 85-5721

常磐開発株式会社の 「開発会」より 寄付を頂きました

常磐開発株式会社の協力会 91 社でつくられて
いる「開発会」より、9月10日（土）に10万円

の寄付を頂きました。寄付は開発会の事業計画にある社会貢献活動の一環として毎年行っていることで、同日に行われた会員同士の親睦を図るためのチャリティーゴルフコンペにおいて、参加者より寄せられました。贈呈式はコンペ表彰式に先立って行われ、常磐開発株式会社代表取締役社長の高木純一氏、開発会会長の磯上秀一氏より松崎有一理事長が頂きました。利用者の為に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

第1期 市民後見人養成講座

ふじみの園

市民後見人養成講座の実習生を 受け入れました

いわき市の市民後見人の養成講座開催にあたり、7月27日（水）に第1期となる実習生2名を受け入れました。後見人として活動するための必要な知識や、施設における体験学習を通して対象者となる方へ理解を深めて頂きました。これだけでなく障がい者福祉サービス事業所の施設の特性

や役割、業務の内容、利用者の特性、判断能力等が不十分な方がどう生活しているのか、実際の言葉掛けや接し方といったコミュニケーション等を学んで頂く機会にもなったと思います。「施設に入るのも、障がい者と向き合うことも初めてで、どうしたら」と怖いイメージを持っていたようでしたが、何を求めているのか、どうしたらうまくコミュニケーションできるのかということを絵で表現したり、遊びから輪に入って行ったり、様々な方法を考えながら笑顔で接していました。今後、後見活動をする上で、身上看護、財産管理により本人の生活を支援する立場、役割を担うようになりますので、利用者本人・関係者から信頼されるような態度・言動等合理的配慮で対応していただきたいと思います。

夏まつり やしおみ荘



8月7日(日)毎年恒例の夏まつりが行われました。

お祭りの時期が近づき、櫓の設営が終り、提灯が付くと利用者が今か今かと楽しみにしていました。その思いが通じたのか、お祭り当日は天候にも恵まれ、今年も無事に開催する事が出来ました。

開会式の後、プアナニフラ&好間高校のフラダンスでオープニングを飾って頂きました。若々しい華やかなダンスで会場也大盛り上がり。続く地元・瑞与会の民謡舞踊では、なかなか間近では観ることのできないものに、皆さん真剣に見入っていました。

そしてダイスケワナゴーさんの唄い語りです。ダイスケワナゴーさんは、なんと地元が遠野という事で、地元で唄うことができ、嬉しいとお言葉を頂きました。お話も面白く、またご自身の歌の他、皆が知っているフォークソングも交えて唄って頂き、ノリノリで体を揺らし聴いている方もいました。

次に行われたのは上遠野青年会による、夏の風物詩ともいえる、いわき市の郷土芸能・じゃんがら念仏踊りです。太鼓や鉦、笛の音色に合わせ、息の合った踊りで、会場を湧かせて頂きました。

いよいよ、次は盆踊りです。金山お囃子会による音頭に合わせ、櫓の周りで皆さん思いの踊りを披露していました。

そして、夏まつりの最後を飾って頂いたのは、やはりこの方、志摩幸子さんです。歌っている志摩さんに握手を求める方、歌に聴き惚れる方と様々でしたが、皆さんとても良い笑顔で楽しまれました。志摩さんにはその後、抽選会も行ってもらい、大盛り上がりの中、夏まつりを終える事が出来ました。

やしおみ荘の夏まつりではありますが、地域の夏まつりでもあり、開催にあたって協力頂いた方々には、この場をお借りしまして御礼を申し上げます。ありがとうございました。

一泊旅行 ～秋の訪れとともに～

やしおみ荘



9月8日(木)～9月9日(金)に一泊二日の旅行で東京方面へ出掛けてきました。バスの中では、みなさんが楽しみにしているおやつを頬張りながら景色を見たり、カラオケを楽しむ方など様々でした。一日目の上野動物園は、園内が広く移動は大変でしたが、パンダ、エゾヒグマ、オオサンショウウオ、妊

娠中のゾウなど、普段見る事ができない貴重な動物をたくさん見る事が出来て大興奮でした。

夕食は宿泊先のホテルから歩いて数分の所にある、横浜中華街の豪華な中華料理でした。美味しそうに食事をし、「美味しかった」と皆さん笑顔で話され楽しいひと時を過ごす事が出来ました。宿泊先は例年通りだと旅館で各部屋に職員が付きますが、今回はビジネスホテルということもあり利用者だけの部屋もありました。部屋の鍵の管理も含め、職員はいつもと異なる環境に心配していましたが、問題なく使用する事が出来ていました。利用者と職員の中には朝の4時に起き、近くの赤レンガ倉庫やフェリーを眺めながら散策を楽しんできた方もいました。

二日目は東京スカイツリー、浅草寺や仲見世通りを観光しました。天候にも恵まれ、スカイツリーから見る景色は絶景でした。浅草寺では観光客も多く、人の流れに乗りながらの移動でゆっくり買い物が出来ませんでした。常香炉では皆体の思いの所に香の煙を浴び、健康を祈ることが出来ました。

移動距離が長く疲れた様子の方もいましたが、利用者の皆さんの笑顔がたくさん見る事ができ、充実した二日間となりました。

フェスティバル ふじみの園



9月25日（日）に第25回ふじみの森フェスティバルを無事開催することができました。オープニングを飾って下さいました東田保育園の皆さんは、力強く元気な東田太鼓を披露して下さいました。LDRさんは昨年より更にセクシーなラテンダンスショーを、いわきラブフィーストゴスペルクワイアさんは息の揃った素晴らしい歌声を、湯本高等学校ダンス同好会ウェリナマハロさんは明るく優しい笑顔でフラダンスを披露して下さいました。そして、

菊池章夫さん・志摩幸子さんは力強い歌声で名曲を披露してくださり、一緒に口ずさむ人や踊ったりする方もいました。上遠野・入遠野の各婦人会の皆様、遠野地区社会福祉協議会の皆様、誠心会協力会様、福祉レクリエーションネットワーク様、根本地区住民の皆様のご協力があり、今年も無事に開催する事が出来ました。来場して下さいました皆様、運営に携わって下さった皆様に心より御礼申し上げます。

日帰り旅行

やしおみ荘



9月27日（火）スパリゾートハワイアンズに日帰り旅行に行きました。

昼食を兼ねての宴会では、お刺身に天ぷら、お鍋や炊き立てのご飯と豪華絢爛な食事を前に「おいしそう」と歓声が沸き、どれも美味しく頂きました。宴会の余興としてのカラオケでは、普段恥ずかしがって歌わない方が歌声を披露してくれたり、男同士肩を組み熱唱したりととても盛り上がりしました。

そしてスパリゾートハワイアンズと言えば2006年に上映された事で再び有名になったフラガール。とても見やすい席でフラダンスショーを見ることができ、フラガールの素晴らしい踊りに瞬きを忘れたかのように見入っていました。ショーの途中には観客の方々のフラダンス体験のコーナーがあり、利用者も参加しました。舞台の上で緊張する様子も見られましたが、フラガールの方にレイを掛けてもらおうと、気分はすっかりフラガール。頂いたレイは今でも宝物のように大切にしています。

見て、食べて楽しい経験の出来た日帰り旅行となりました。



平成28年度 法人創立記念懇談会

8月8日(月)にいわき市植田町にある八幡台やまたまやで平成28年度 法人創立記念懇談会を開催しました。来賓として衆議院議員の吉野正芳様といわき市議会議員の蛭田克様にご祝辞を頂きました。前日のやしおみ荘夏まつりにもご参加頂いたにも関わらず、2日続けて誠心会に足を運んで頂き、誠にありがとうございました。

また、当法人の永年勤続表彰式を行い、3名の方が表彰されました。表彰された方より、「最初はやっていけるか不安がありましたが、気が付けば10年続ける事ができました。その中でいろいろな経験をさせて頂きました。今までの経験をこれからも活かし、支援に

努めていきたいと思います」と話をして頂きました。

終始和やかな会食となり、余興のカラオケでは替え歌や即興の振り付けで踊りながら歌うなど、場を盛り上げ、穏やかでユニークな場面が垣間見える懇親会となりました。

◆永年勤続者(敬称略)

矢 吹 美 和
遠 藤 史 穂
森 清 香



福祉体験学習 ふじみの園

9月13日(火)福祉体験学習の為、磐崎中学校の1年生男女11名が来園されました。歯磨きの様子や日中活動など実際に行っている支援を見学してもらい、福祉とは何か、興味・関心を深めて頂きました。日中活動の創作では、折り紙を通して利用者と共にコミュニケーションを図って頂き、利用者へ積極的に話し掛けている学生や、コミュニケーションのとり方を自分なりに考えながら会話している学生もいました。短い時間の中でもたくさんの笑顔や会話が生まれ、利用者も中学生との関わりで楽しい時間を過ごされていました。

福祉体験学習後にアンケートをとらせていただきました。いくつかの回答を掲載させていただきます。

①福祉の仕事についてどのようなイメージがありますか

- ・大変そう
- ・人のお世話をする
- ・コミュニケーションをとったりして楽しそう

②楽しかったことはなんですか

- ・入所している方々と会話することが出来たこと
- ・創作活動を体験し、利用者の方と一緒に折り紙を折れたこと

③ふじみの園に来て新しく気づいたことがあれば教えてください

- ・入所している方々は、自分で出来ることは自分で行っていた
- ・福祉という仕事はお世話をすることだけではなく
- ・ふじみの園の利用者の皆さんは、賑やかで楽しい人ばかりで、楽しそうに生活していた

- ・利用者の方の言いたいことが分かったとき、相手のことを理解出来たようで嬉しかった
- ・支援員の方は、歯磨きや髭剃りなど、細かなところまでお世話していた



福祉体験を通して、施設で生活している利用者が自分で出来ることは自分で行っているということや、楽しそうに生活しているということを知り、福祉に対しての印象が変わったと口にしてくださる学生が多数いました。福祉に対して一人ひとりが様々な思いを感じ取ってくれたようでした。

寄付を頂いた方

佐藤理容所 様 ・常磐開発株式会社開発会会長 磯上秀一様
株式会社 ジェイ・シー・アール様

編集後記

クリスマスイルミネーションが、あちらこちらで見られる季節になりました。それと同時に風邪をひく季節でもあります。風邪をひかない様、うがい・手洗いをこまめに行ない予防に努めて下さい。インフルエンザも流行の兆しが見られますので、アルコール除菌やマスク着用などで身を守る事が大切です。